

-書籍 通販 電子書籍のハイブリッド型書店サービス「honto」-
販売冊数ゼロの休眠書籍約 1,000 タイトルを売り上げた「ブックツリー」
リアル店舗でも実績 丸善丸の内本店でも 1月20日より展開開始
~【第一弾販促効果報告】店頭・通販・電子書籍全体の売上が2倍に増加など~

大日本印刷(DNP)と DNP グループの書店およびトウ・ディファクトが共同で運営するハイブリッド型書店サービス「honto(ホント)」は、honto 独自の書籍キュレーションサービス「ブックツリー」の店頭導入施策『あの著者が選ぶ「テーマで読む5冊」』を2017年1月20日(金)より丸善丸の内本店で実施します。

本施策は、『休眠書籍※1』を動かす施策として、オンライン上で好評を受け、丸善日本橋店ではじめてリアル店頭で導入し、今回2回目の実施となります。

※1:新刊・映像化タイトルに比べ棚から動かなくなった既刊書籍



丸善日本橋店の様子

■『あの著者が選ぶ「テーマで読む5冊」』概要

恩田陸さんや堂場瞬一さんなど11人の作家が自らテーマを決定し、テーマから連想された本5冊を選出。各書籍について、コメント付きで紹介。

- 期間:2017年1月20日(金)~3月7日(火)
- 開催店:丸善丸の内本店
- ブックツリー詳細 URL:<https://honto.jp/booktree.html>

■第一回「ブックツリー」店頭導入施策 販促効果について(2017年1月11日現在)

第一回目は、『〜書籍によるビジネス講義〜日本橋ビジネススクール×honto「ブックツリー」』と題し、ビジネスコンサルタントの細谷功さんや経営コンサルタント名和高司さんをはじめとするビジネスに精通した12人のブックツリーを展示しています。(実施期間:2016年12月16日(金)~2017年1月31日(火))

①店頭・通販・電子書籍全体の売上が2倍に増加

店頭・通販・電子書籍全体では2倍の売上となり、特に店舗は週末や年末にかけて売上が伸びるとともに81タイトル中7タイトル(『外国人との交渉に成功するビジネス英語』、『数に強くなる』等)が3倍以上の伸びを示しています。

②販売冊数ゼロ冊の書籍が約7割購入された

ブックツリー企画実施前の2週間で販売が0冊だった書籍43タイトルのうち、約7割にあたる30タイトルが1冊以上購入され、休眠書籍を動かす結果を示し、リアル展開での効果を実証しました。

③伸長率330%の既刊書籍も

岡本裕一郎(哲学・倫理学者)の自著『いま世界の哲学者が考えていること』が2016年9月発売の既刊ながら著者コメ



ントを頂いたことで伸長率 330%となりました。その他にも高田直芳(公認会計士)の『[[決定版] 新・ほんとうにわかる経営分析』も、伸長率 1,000%超えと大きな伸びを示しています。

<丸善日本橋店 篠田さんコメント>

「昨年にも開催した『日本橋ビジネススクール』フェアですが、今年はブックツリーとの共同展開したことで、honto のブックツリーサービスを見て来客されたお客様が来られているのを実感しています。展開した中で顕著な伸びを示した本もあり、今後も店舗とネットの連携を深めていきたいと思えます。」

■honto 独自の書籍キュレーションサービス「ブックツリー」とは

honto サービスを提供している Web サイト「honto.jp」上でも書店のように“本との出会い”を創造する新しいキュレーションサービスです。テーマと本を木になる実に見立て、1つのテーマから連想された本が5冊ずつ紹介され、さらに各タイトルに関連する本との出会いへと発展していきます。

現在、タレントの壇蜜さんや、スタジオジブリプロデューサーの鈴木敏夫さん、書評サイトの代表を務める成毛眞さん、作家の石田衣良さんなど、本に精通した著名人、作家、編集者、書店員などおよそ 80 名の方がブックキュレーターとして様々な切り口で本を紹介しています。



10 月より本格始動した「ブックツリー」は、現在 1,600 のツリーが作成され、およそ 8,000 冊の書籍が紹介されています。「ブックツリー」を導入したことで、オンライン上では「ブックツリー」経由の販売数伸長率が 120%超※2 と好調に推移し、「ブックツリー」スタート前、全く購入されなかった約 1,000 タイトルが購入されるなど、休眠書籍を動かす施策として成果が出始めています。

※2:「ブックツリー」サービス開始前後 2 週間を比較

honto(ホント)サービスについて

電子書籍と紙の本を購入できる「honto.jp」サイト(https://honto.jp/)と honto サービス実施店の丸善・ジュンク堂書店・文教堂の書店の店頭販売を連携させた、「読みたい本を、読みたいときに、読みたい形で」提供するサービスです。リアル書店、本の通販ストア、電子書籍ストアのどこで購入しても共通の honto ポイントが貯まるほか、共通 ID による各書店での利用情報の一元管理や、専用アプリによる検索した本の店舗在庫の状況や棚の位置などの確認、推奨情報の入手などができます。2016 年 12 月現在、honto 会員は 370 万人、honto.jp サイトと共通で利用できるポイントサービス導入書店は約 200 に広がっており、DNP は生活者ニーズに応じて電子と紙の書籍の品揃えを強化しています。「honto.jp」サイトでは、2016 年 12 月時点で、紙の本などのネット通販は 70 万点以上、電子書籍販売サービスでは国内最大規模の約 65 万点の文芸書やコミック、ビジネス書を取り扱っています。